

この情報は、今後、登山ガイドを目指す方々への助言として作成したものです。  
2006年～2007年に私が、挑戦した、登山ガイド(社団法人日本山岳ガイド協会公認ガイド)試験に関して、少々まとめています。  
試験の規定に関しては、協会のホームページを参照ください。

■登山ガイド筆記試験対策その1

試験を受講する前に協会が主催する講習会へ必ず参加すること。  
ここで配布される、講習資料が、論文以外の筆記試験の可否を左右する。  
なお、筆記試験の範囲は、非常に多義にわたり、詳細に関しては、この資料には掲載していません。

■登山ガイド筆記試験対策その2

小論文対策(2006年度の出題問題例)

制限時間50分 800文字以内(720文字以上)

・テーマ問題1: 自然解説例(生き物どうしのつながりについて)シマリスとケヤキの関係

問題例: 立ち枯れた樹に、キツツキの巣穴があります。この樹には虫があげた無数の穴や、その虫をキツツキがついた跡もついています。この樹を題材に、生き物のつながりという観点で、この樹が森の中ではたしている役割について、お客様に実際に解説するつもりで説明してみてください。

=====  
回答例(内田作成版)

■木の中腹に20センチ程の穴がありますよ。そうです、キツツキが作った巣穴なんです。他にも、細かい穴がたくさんと、小さい丸い穴がありますね。何の穴だと思いませんか?細かい穴は虫があげた穴、小さい穴は、キツツキが虫を取るために開けた穴です。キツツキは春になると枯れ木や元気な樹の幹をくりぬいて子育て用の巣をつくります。朽ち果てた樹からは、アリなどの昆虫を採取し、餌にしています。また、仲間同士のコミュニケーションは、くちばしでカラカラの木を突いて森じゅうに響くほどの音を出していますね。これらのすべての環境がキツツキの縄張り(繁殖期は半径1.5キロ)内になければいけないのです。人間には無用に見える枯れ木も、若い木も老木もすべてキツツキには必要なのです。木の種類や樹齢が均一な人工林や人間が綺麗に整地した公園では、かれらはとても暮らしていけないのです。

・テーマ問題2: ガイドの心構えと役割について自己の考えを述べてください

=====  
回答例(内田作成版)

■ガイドとは、山岳を志す顧客の命を預かり、顧客の経験的・技術的・精神的支えとなる職業である。  
特異な自然環境が業務遂行場所である為、危機からの顧客保護を意識した、連続的な判断を常に強いられる。  
そのため、常日頃から、登山に必要な体力、精神力、技術・知識力を維持・研磨するとともに多くの経験から、自然への見識を高め、顧客を掌握できる技量および人格の向上に努めなければならない。  
ガイドの主な役割としては、

1. 顧客ニーズにマッチした山行か判断。
2. 顧客の体調を把握し、必要であれば、登り下りのサポート実施。
3. 天候、ルート、顧客状況により行動の継続/中止を判断。
4. 事故に遭遇した際は、負傷者に対して冷静なる対処をすると共にその他の顧客を安全な場所に誘導し、負傷者共々最善の方法で救援。
5. 広大な大自然の中で、顧客の喜びと希望を喚起。
6. 自然環境保護に気を配り、山岳関連の社会奉仕活動に寄与。等が、必要である。

参考 URL

■自然科学

<http://www.jon.gr.jp/qq/index.html> 自然体験活動 QQ レスキュー隊

<http://kitahata55.co.jp/untiku/yamahiru/yamahiru.htm> ヒル対策

<http://www.tele.co.jp/ui/leech/index.htm>

ヤマビルファイター 500ml/4200円(写真左) 135ml/1260円(写真右) 木酢液

<http://www.ntv.co.jp/megaten/library/date/00/10/1022.html> キツツキ 目がテンより

<http://www2.odn.ne.jp/wildbird/keras1.htm> キツツキ

<http://jyoho.hokkaido-np.co.jp/wildbird/> キツツキ

<http://www.sizenken.biodic.go.jp/> インターネット自然研究所 環境省

[http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z\\_kasen/index.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kasen/index.html) 北海道開発局建設部 河川計画課・河川工事課・河川管理課

<http://ja.wikipedia.org/> 百科事典

<http://andesfolklore.hp.infoseek.co.jp/montana/forest/arboles1.htm> 日本の山と森林 多様な植生帯  
<http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/forest/japan-vege/japan-vege.html> 日本の植生  
<http://www.eic.or.jp/ecoterm/>? 環境用語  
<http://had0.big.ous.ac.jp/plantsdic/specieslist.htm> 植物雑学事典  
<http://had0.big.ous.ac.jp/~hada/plantsdic/zatsugakujiten.htm> 植物雑学事典  
<http://www.biodic.go.jp/J-IBIS.html> 生物多様性情報システム  
<http://www.toshiba.co.jp/elekitel/index.htm> ぬれきてる(樹木の個性(生態))  
<http://www.gt-works.com/yachoo/> 野鳥図鑑  
<http://www.asahi-net.or.jp/~SG4H-HRIZ/dic/index.html> 野鳥図鑑 Index  
<http://www.iic.tuis.ac.jp/links/dictionary/dictionary.html> 図鑑 Index  
<http://www.terra.dti.ne.jp/~taksato/kannkyou/kanrin.htm> 環境倫理(Environmental ethics)を考える  
<http://www.japanriver.or.jp/> 日本河川協会の  
[http://www.eic.or.jp/EICネットは、\(独\)国立環境研究所](http://www.eic.or.jp/EICネットは、(独)国立環境研究所)

---

#### ■無積雪期登山道ルートガイドング 2006/08/27-29:山形

自然観察指導技術、安全管理技術

- ① 無積雪期でのルートガイドング技術と歩行技術
- ② ロープ操作、下降技術および固定ロープの方法
- ③ 自然観察と解説および安全管理

自然観察指導の検定。

傾斜地での救助およびロープワーク、応急処置等の検定

ルートガイドングを検定。

安全管理と顧客のケアも同時に検定する

◎案内開始前の行動

ガイド側自己紹介

顧客同士の自己紹介

今日の天気説明

今日のコース説明

顧客の装備・服装・体調チェック

水場、トイレ、行動マナー、注意点の説明

体操(10分以上)

：背伸び、肩、腕、首、横曲げ、前後屈、

アキレス、股(+肩)

膝、屈伸、足首

◎無積雪期でのルートガイドング技術

現場の樹木と植物の種類に関する質問

現場の昆虫、鉱物の種類

危険箇所の注意、呼びかけは十分か？

登り下りの歩行ペースは？

休憩ポイントは適切か？

休憩時間の配分

観天望気

山坐同定

地図の見方

コンパス、高度計の使用法(170度の方向へ10m)

ホワイトアウトナビゲーション想定テスト(距離と方向を示し、複数回移動し、元の位置へ戻れるか)

◎傾斜地での救助およびロープワーク

ガスヒッチ、クローブヒッチ、ポーラインノット、エイトノットができる

傾斜地にて 1/2 と 1/3 システムによる救助

雨具とザックを使用した負傷者の搬送  
足首捻挫時のテーピング  
傾斜地をトラバースする際のフィクスロープの設営と回収  
沢を渡る際のフィクスロープの設営  
◎質疑応答:休憩箇所の選定ポイントを答えよ  
:犬を同伴させた登山についての意見を述べよ

~~~~~  
~~~~~  
■積雪期(山地・高原・里山)ルートガイドング 2006/12/8-10:山形:積雪期

自然観察指導技術、安全管理技術

- ① 積雪期でのルートガイドング技術と歩行技術
- ② 雪上での用具の使い方、指導能力
- ③ キックステップ技術およびステップカッティング技術
- ④ 氷上歩行とアイゼン等器具の使用技術
- ⑤ 自然観察と解説および安全管理

■雪崩対策技術 基礎

- ①雪崩予知技術
- ②雪崩からのレスキュー技術と露営技術
- ③雪崩に関する筆記試験

筆記試験 実技検定試験に付帯する筆記試験を行う場合がある。

■レスキュー技術 基礎 ① 搬送技術

- ② 引き上げ技術(1:1、2:1、3:1)
- ③ 降ろし技術
- ④ 背負ってのカウンターラッセルによる降ろし技術
- ⑤ 応急処置と露営技術

◎実技試験免除機関メモ

<http://www2.jan.ne.jp/~edel4> エーデルワイスマウンテンスクール edel4@jan.ne.jp

<http://www.niaj.jp/> ・スキルアップアカデミ(N.I.A.J) skill-up@niaj.jp

<http://www.agsj.org/> ・社団法人日本アルパイン・ガイド協会 AGSJ ガイド養成 office@agsj.org

~~~~~  
~~~~~

2007/02/3-4 北海道 雪崩対策技術基礎

■雪崩対策技術基礎 実技検定項目

- ・弱層テストができる
- ・埋没体験
- ・ビーコン操作、2箇所を5分以内で検索
- ・ゾンデレーンができる
- ・チームレスキューができる

【例】

7人パーティーで雪山登山中、3人が雪崩遭難、チームレスキューの実施

リーダーは、状況把握の為、雪崩地帯を急いで下見、

消失点、残留物、を確認し、パーティーに状況説明

作業員(ビーコン、ゾンデ、スコップ)を分担し、操作開始

◎ポイント

- ・消失点を全員で確認し、リーダーがそこへストックを注す
- ・残留物を発見した場合は、目立つようしておく
- ・リーダーはビーコンを担当し、全員へ残りの分担を支持&状況説明後、操作開始
- ・「あとxm等」、「二次遭難危険性なし」、「xさん、大丈夫ですよ」

と新規状況認識、アクション時は、とにかく、声を出し合う。

・ゾンデレーン時は、リーダーが左させ、抜け、右させ、抜け、一歩前への号令を出す

#### ■雪崩対策技術基礎 2007年2月4日 北海道での筆記テスト問題

(1)雪崩事故に遭わない為の対策とその理由3つ記述せよ。

- ・雪崩を知る
- ・雪崩の発生メカニズムを知る
- ・雪崩を科学的に見る、観る、診る
- ・雪崩の危険性の高い斜面には入らない  
理由の記述は省略しました。

(2)セルフレスキューとは何かを記述せよ。

雪崩に遭遇し、行方不明者を出したパーティーが  
救助隊の支援を受けずに自らの能力だけで  
捜索し、行方不明者を発見救出すること。

(3)低体温症の患者に与えてはならない物とその理由を3つ記述せよ。

- ・アルコール  
血管が拡張し、熱が喪失する
- ・カフェイン  
利尿作用が働き脱水症の危険がある
- ・ニコチン  
血管が収縮し、凍傷を促進させる

(4)冬山が初めての4人の客を連れて案内中に、客の一人が雪崩に遭ってしまった。

安全を考慮しての対応を記述せよ。

- ・周囲の状況確認  
遭難者の消失点、遺留物、デブリ位置  
二次雪崩の危険性確認
- ・残り3人の客を安全圏へ非難させる  
捜索支援の意志を持つ顧客へ、スピードゾンデ、スコップの支援を依頼
- ・顧客の一人に遭難連絡指示
- ・ガイド単独または支援者と共にセルフレスキューの実施

#### ■テスト問題補足

・A4の問題用紙で、表、裏に記述

・(1)から(3)が表に記述された問題

問題の配置の記述ボリュームは(1)45%(2)15%(3)40%の余白を利用  
記述する位置割合でした。

・(4)が裏前面に記述された問題

・回答時間30分～1時間(記述出来るまで、延長可能:柔軟性あり)

<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/gakumu/gakusei/sise1.htm> 手稲ノパラダイスヒュッテ

<http://www.sapporo-teine.com/green/access2.html> 手稲情報

<http://www.seppy.org/~hokkaido/index.html> (社)日本雪氷学会北海道支部

<http://www.hey.org/nadare/> 雪崩で死なないための10の法則

#### ■2007/03/10-11 神戸 レスキュー技術基礎 実技試験対策

兵庫県 神戸登山研修所にて

平成19年03月10日(土)～11日(日)泊2日で開催

レスキュー技術 基礎 A B

集合時間: 11:00 神戸登山研修所 入口

解散時間: 午後3時半神戸登山研修所

<http://www.hmajp/kensyu/info.htm> 神戸登山研修所

阪急王子公園駅下車 東口より北へ

徒歩4分

神戸登山研修所

神戸市灘区王子町2丁目2-1(王子公園内)

TEL/FAX (078)801-3267

<http://www.its-mo.com/y.htm?m=E135.13.8.94N34.42.30.89&l=11> 神戸登山研修所

宿名: ホテルクオリティワン神戸元町

電話番号: 078-334-1515

所在地: 〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通2丁目5番8

[http://www.jalan.net/cgi-bin/jalan/jweb/cjw0\\_90\\_1.cgi?yad\\_no=353544](http://www.jalan.net/cgi-bin/jalan/jweb/cjw0_90_1.cgi?yad_no=353544)

■試験内容事前準備

30m\*10.2mm ザイルの購入

■検定内容

事前に検定内容のデモの実演が実施され、質疑応答の後、検定が実施される。

●ロープワーク基本

・エイトノットを自分のハーネスのレッグループへ

禁矩(ねじれと逆締め)および二重の末端処理を確認の事

・ボーラインを自分へ、ボーラインを他人へ(末端処理も確認)

体と輪っかに遊びがないように

・立木ヘスリングを巻きカラビナヘクロープヒッチ

・同様にムンターヒッチ

・ミュール・ノット(仮固定の結び) Mule Knot

・オーバーハンド・ノット、本固定

・ダブル・フィッシャーマンズ・ノット

・ブルージック(片手でセット)

・フレンチブルージック(別名: オートブロック: マッシャー)

・ロープを束ねる(ループ式、たたみ式: どんな方法でも可)

●下降

・肩がらみ下降

・腕がらみ下降

・ハーネスとカラビナ(ムンターヒッチ)を使用しての下降

●搬送

・負傷者の起こしとかつぎ

・ストック&空ザックを利用しての搬送

●危険地帯の固定ローピング

・固定ロープ関連

【設置仮想の場所】

・立木2本の間ランニングビレイポイントを二つ設置する(危険地帯のトラバースを想定)

【設置条件】

・立木はロープのみで設置、立木から2.5m以上先は危険地帯として想定する

・始点の設置

エイトノット+末端処理で顧客用のビレイループを確保

立木ヘダブルロープでボーラインノット+末端処理

カラビナ+スリングにて客をエイトノットで確保+顧客への声かけも忘れずに

危険地帯がすぐ先にあるので、エイトノットと立木のボーラインノット間はなるべく短く張る事を考慮する

・ランニング・ビレイの設置

カラビナとスリングを1本ずつ利用する

支点の高さによりスリング 60cm か 120cm を使用するかを判断

スリング設置の際、力の方向を考慮し、ずれない配慮をする

カラビナ設置の際、力方向、および解除位置に注意する

ロープの結びは、上下移動の場合エイトノットを採用

横移動の場合、バタフライノットを採用

クローブヒッチは、途中でロープ破断が生じた際、解除される範囲が大きいのなるべく利用しない  
但し、クローブ利用しても今回は、減点対象とはならないとの事前説明あり。

・終点の設置

注意点は始点とすべて同じ条件

追加考慮として、ガイドのザックを終点のビレイポイントへ設置し、顧客の元へ向かう

・顧客誘導

カラビナ方向は下から上方向にロープに引っ掛けビレイポイントを通る

(2個あるカラビナの一方を上から下、もう一方を下から上のクロスがベスト)

■固定ロープの際のガイドの動き全般

事前準備1: ザイルは事前にリック内にザイルバックと共に格納しスムーズに引き出し可能な状態にしておく

(ザイルの終端をザックのショルダーリングへボーライン結び、始点のエイトノット部をハーネスのリングへ)

事前準備2: 顧客用のビレイロープ(スリング活用:ラビットノット)を準備

→まずは始点の設置→顧客を始点へビレイ→ランニングビレイ(中間点)2か所の設置→終点設置→ザックを終点へビレイ設置→

→始点に戻りながらロープの張り具合を調整

→顧客を誘導(顧客のハーネスへ片手を添える、ビレイ通過時のカラビナはガイドが架け替える)→顧客を終点にビレイ

→始点へ戻り、ロープの襷掛け回収&ランニングビレイの回収→顧客のビレイ解除

→ロープの襷掛け解除→リックを背負い、ロープを再度襷掛け→顧客の案内再開

■顧客への声かけ内容例

●固定ロープ通過時の顧客への指示

これより、危険地帯を通過しますので、固定ロープを設営します。

まず、セルフビレイポイントを作りますので、この位置にてビレイをお願いします。

これより先は、ガイドの支持があるまで、立ち入り禁止です。この場所を動かないでください。

それでは、固定ロープを張るまで、しばらくお待ちください。

固定ロープの設営後、お待たせしました。それでは、お1人ずつ案内します。

通過時の注意ポイントを説明しますので、お聞きください。

・お1人ずつガイドがご案内して通過します。

・ランニングビレイポイントが2か所ありますが、そこを通過する際は、

カラビナを交互に付け替えながら通過します。

・通過し終わったら、向こう側にもセルフビレイポイントを設置していますので、

すべての方が通過し終わるまで、そこでビレイし、待機してください。

●その他 実演&体験コース

1/1.2/1.3/1.4/1 システムでの引き上げの実演と体験

(今回の検定では、体験すればOKとのことで、検定試験は、なしであった)

■レスキュー関連 URL

<http://www.d2.dion.ne.jp/~khmcju/halfhitch2.htm> バタフライノット Butterfly-Knot

<http://rescue-guide.com/cgi-bin/techo/icon/20030826064541.jpg> ラビットノット

<http://yamadon.net/> 山用語を知る・ロープの結び を参照

[http://yamadon.net/yama1000.php?prm\\_fnc=9931](http://yamadon.net/yama1000.php?prm_fnc=9931) ロープの結び

<http://www.geocities.jp/ydf296000/ropework/ropework.htm> ロープワーク

<http://homepage3.nifty.com/timtam/sc0.7.html> ロープの結び方

<http://nagoya.cool.ne.jp/yamabiko345/gakko-2.html> プルージック 片手

<http://kurano1.web.infoseek.co.jp/resukyu/resukyumain.html> レスキュー技術全般

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Asagao/1031/page008.html> 救助・搬出—都連盟訓練レポート

<http://www.pp.ij4u.or.jp/~su-yu/> RCT 記述部分の技術解説を参考

[http://homepage.mac.com/tn\\_raityou/Theater/iMovieTheater76.html](http://homepage.mac.com/tn_raityou/Theater/iMovieTheater76.html) プルージック 片手

<http://rescue-guide.com/cgi-bin/cbbs/srch.cgi?no=0&mode=log&logs=3.txt> No.38/日本山岳ガイド協会(2004/6/20 更新)

<http://www.netpassport.or.jp/~wfujio/Gear.htm> 各種確保器の評価